

第42期 2025 年度 第 3 回米委員会 議事録(青文字が発言等)

※裏表印刷です

2025 年 12 月 10 日(水) 10:00~ 場所 益城事務所2F 全 15 名 (参加者 8 名 欠席 7 名) 書記 福岡

ブロック	秋津	水前寺	帯山	健軍	御領	杉並木	水前寺	大津	事務局	生産者	生産者	生産者	生産者	生産者	見学
名前	柄本	永井	菊地	池田	木下	中島	石田奈	田中	福岡	下田	田上	島川	昭人	林田	宮本
出欠	○	×	×	×	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○

準備物: レジュメ お菓子、飲み物 カタログ資料

0 理事会・各委員会・事務所等からの報告・提案

理事会

- ・配達日についてのお伺い。キャロットは200円/回、グループは一人100円/回の配達費を取ることを考えている。この案をまずは委員会とブロック会で共有し意見を返してほしい。

- ・お試しの方法の変更を進めている。野菜ケースを2000円の定額にし、回数も1回に変更。お試し説明者は行かない。請求業務も軽減される。パンフレット等の資料も作り直している。

- ・川上小の上映会のマルシェに参加した。

生産者会 野菜の値上げを話し合っている。全品目について各生産者の希望する値上げ割合を出して、その平均を取つて値段を出して表にまとめるまでできている。こちらも委員会とブロック会で話し合って欲しい。一部の野菜だけは次の理事会で承認される見込みです。

事務所 留守電を取りやめるお知らせの文書が来週くらい注文書に入ります。営業時間は9:00~17:00です。
あわせて紙の注文書での提出を出来るだけお願いしたい。

1 稲作の状況

佐藤昭人 秋耕を2回既に終わった(藁の分解を促進するため)。次は春先に耕す。他の生産者も同様です。

・再生二期作について 食味は変わらないそうだ。収量は2回目は50%ほど。会の生産者の圃場はほとんどが水の引き入れ時期が地域で決まっており出来ない。刈取りの機械も別のものが必要となる。

2 在庫・販売状況(11月30日時点)

◎米 入荷: 下田430袋、島川264袋、昭人130袋、真実70袋、高丸35袋

・在庫数量(袋)

総数	内 訳	考える会			GF個人		GF業者	
		予約米	追加米	未納米	予約米	追加米	追加米	転換米
748		465	内備蓄米 0	137	7.7	74	27	36

・販売数量(袋)

会		GF個		GF業
予約	追加	予約	追加	追加
11月	11月	11月	11月	11月
39	13	5.9	0.5	2

※考える会: 追加米は5kgを1袋限定の制限を付けて販売。10kgは当分休止。11月は週当たり3袋以上の注文が来ましたが、落ち着いてきたので12月は5kgと1kgを数量制限なしで販売しています。

※GF個人: 追加米の販売制限は会と同様です。こちらもだいぶ落ち着いています。予約のキャンセルは今のところありませんが、今後の米の値段の動向によっては出てくるかもしれないと思っています。

※GF業者: 落ち着いてます 転換米: 今年は取扱い有りません

◎米ぬか(No3092) (昨年年間販売数 64袋)

11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	合計(12カ月)
6	0	5	2	5	7	11	0	9	2	2	4	3	50

◎焼酎 43度(3803)、25度(3804)

	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	合計(12カ月)	月末在庫数
43度	5	8	0	4	0	8	8	21	3	1	1	2	1	57	88
25度	12	59	16	17	20	5	24	5	42	21	4	26	19	258	150

・25度はすでに2024年産酒を販売しております。43度は12月頃からの見込です。 43度:25度 = 1:4

・11月12日(水)に那須酒造さんに白米300kgを持って行きました。今回まで製造手数料は変わらないということだったので今回造ることになって良かったです。ただし、米値上げの分焼酎も値上げとなります。出来上がりは来年4月頃です。

・今回も佐藤真実さんの有機JAS認定米で造りました。その次も同じようにできるといいなと思います。

3 今年話し合いたいこと

・米の利益率について(特に30kg玄米)			仕入値(生産者価格) 税別 17000円		
販売価格(税別)	粗利益率	予約米販売額/粗利益	販売価格(税別)	粗利益率	予約米販売額/粗利益
30kg玄米	20565円	14.9%	489万円／73万円	10kg白米	8375円
10kg玄米	7225円	21.6%	276万円／60万円	5kg白米	4440円
5kg玄米	3683円	23.1%	183万円／39万円	1kg白米	900円
1kg玄米	757円	25.1%			

※食品小売業の粗利益率は25～30%程度だと言われています。

※30kg玄米は配送料の500円(配達委員会へ支払い)を利益から引いています。10kg白米なら、売り上げが倍の340万になれば利益は74万となり、玄米30kgの利益を超えます。 例えば、粗利益20%のためには売値は21875円(税込23625円)

・**値上げについては、次回はきちんと「つどい」で報告してから行いたいので、早くても再来年(2027年産米)からとなる。**

引き続き話し合っていきたい。

・米の生産者価格について、毎回適正かを確認するようにする

・**米生産者全員がそれぞれの生産費を出すように委員長から話をすると。項目はこの前下田さんが出されたものと同様にして書き込む用紙を事務局が作って生産者の引き出しに入れておく。次回(3月)の会議で話し合えるようにする。**

・計量機の新規購入について

タイガーカワシマ アイシーコンビ LSI-42BL(玄米用) 定価 341000円(税込)

→今期分は売り切れで在庫無し(納期は来年10月くらいで値上げもされる)

サタケ NRP30C(玄米用) 定価 295000円(税込) ←こちらを注文しました！玄米用です。玄米投入口が
→今期分は売り切れで在庫無し(納期は来年4～5月、値上げ無し) 20cmほど高くなりますが対応できると思います。

・30kg玄米配達について ←いろいろな意見が出されました。これも引き続き話し合っていきましょう。

・米委員さん減少問題 ←今回は宮本さんに見学という形で参加していただけました。ぜひ次回もお待ちしております。

・米検査について。全量検査は果たして必要なのか。1袋につき250円。 ←12月の米新聞に1袋に250円かかるなどを書きました。

(株)サタケ 袋詰自動計量機

NRP30C

熊本に営業所有り



5 米委員会会だより(新聞)

1月号の記事について

ぬか温湿布の作り方の記事(藤吉さん作)を載せようかと思いますが、どうでしょうか？

事務所の佐々木さんが愛用されているようなので、利用者の声として佐々木さんの感想を載せたい。

6 その他

・2月の提携米(ゆうきスター)PR週間について提案 ←今年も実施します！

目的 ① お米生産者と消費者のふれあい・交流を増やすために お米の感想をたくさん聞けたらいいな(生産者)
② 提携米への理解を深める機会とし、年間予約の拡大をはかるために

実施日 2月6日(金) 10日(火) 小袋配達日を中心に、無理なときは翌週に

担当 6日金曜: B1(福岡) B2(田上) B3・4 (高丸) ※前年から時計回りに移動してます
10日火曜: A1(下田) A2(林田・昭人) A3・4 (島川)

準備物 ・予約米および追加米注文実績一覧表(コース別) ・タスキ3本 ・予約米注文書一式(今年は注文書無しのものを)

・年末年始合同配達のまかない作りと七草パック作りへのご協力をお願いします

・12月26日(金)1時くらい～:豚汁作り、七草パックの準備 () ()

・1月5日(月):豚汁作り () ()

・1月6日(火):七草パック詰め7:00～ (木下) ()

7 今後の予定

・12月16日(火) 予約米代引落日(ゆうちょ口座のみ) 振替払込票の人は15日(月)までに

・12月19日(金) 生産者へ米代80%支払

・1月7日(水) 米小袋作業(生産者:高山さん 消費者:田中さん)

生産者は9:00～精米、消費者は10:00～小袋詰め

・1月14日(水) 米委員会 例年1月はお休みしていますがやりますか？ ←1月は例年通りお休みです。次は2月の「つどい」になります

なります